

巻末資料 6 高年齢者向け離職者訓練の 広報ツール作成ポイント

高年齢者向け離職者訓練の広報ツール作成ポイント

高年齢者向け離職者訓練の広報ツール作成ポイント

1. 作成ツール

- ① ポスター [A3] (対象者：訓練を知らない者)
- ② チラシ [A4、1枚] (対象者：訓練を知らない者)
- ③ コース案内 [A4、1枚] (対象者：訓練を知っている者)
- ④ 詳しい訓練コース資料 [A4、複数枚] (対象者：HWの窓口担当者用)
- ⑤ Web ページ (ポリテクセンターHP等に掲載)

2. ポスター・チラシのデザイン案

職業訓練のコース案内は、職業訓練のことを元々知っている者又は、HWで訓練を紹介され知った者を対象に作成されていることが多い。また、文字サイズが小さく、用紙いっぱいには情報が詰め込まれているものが多く、訓練に興味が無ければ、手に取らないと思われることから、HW以外の場所で、職業訓練のことを知らない高年齢者に広報するための、ポスター・チラシを作成する。

2-1. ポスター・チラシの位置づけ

ポスター・チラシは、まずは興味をもってもらうためのツールとし、伝えたい情報を全て記載するのではなく、興味を持った者が、HW及びポリテクセンター等に問い合わせしてもらうよう誘導するものと考えること。

2-2. ポスター・チラシの構成

原則として、以下の①から⑤の構成とする。ただし、ポスターについては「訓練カリキュラム」を掲載しなくても良いとする。

① タイトル (キャッチコピー含む)

HW以外の場所でも、高年齢者に興味を持ってもらえるような「タイトル」を作成し、宣伝することが重要である。

＜タイトルの考え方＞

- ・できるだけ前向きなワードで構成すること。
- ・仕事がイメージできるようにすること。

○介護補助分野の例：

『人々の暮らしを支える仕事』で活躍できるハロートレーニングのご案内

②シニア世代向けハロートレーニングの説明

説明の内容は、ハロートレーニングのことを知らない高齢者に向けて、まずは訓練に対して安心感を持ってもらえるよう考慮する。

③訓練科の紹介（内容、訓練期間、場所、募集期間、定員など）

タイトルと関連付け、訓練修了後の就職先及び訓練内容が少しイメージできるよう考慮する。また、受講を検討する者にとって、訓練に関する最も重要な情報（訓練期間、訓練会場、定員など）を記載する。

④問い合わせ先

HW 以外にも、訓練に関する詳しい情報を確認できる問い合わせ先として、ポリテクセンター及び実施機関も原則として記載する。

⑤訓練カリキュラム

一般的な訓練カリキュラムとは異なり、高齢者が見ても何を訓練で学び、習得できるのかわかり易く、科目の内容を文章で記載すること。

さらに詳しい内容については、HW 等に設置しているコース案内等で確認できるようにする。

・一般的なコース案内の「科目の内容」（例）

職務の理解、介護の基本、認知症の理解、障害の理解、福祉用具の役割、介護サービスにおける視点、基本操作、書式設定 など

・高齢者向け訓練のチラシの「科目の内容」（例）

「本科目を受講することで、生活援助従事者研修の資格を取得することができます。」「高齢の方が再就職する際に、企業が特に重視するスキル（コミュニケーション、健康管理など）を、さらに高められるよう様々な専門的ノウハウを習得します。」など

⑥その他

以下のことにも留意し、ツールを作成すること。

- 対象者のプライドを損ねず受講意欲を喚起する表現とし、弱点（短所）強化要素の表現の工夫、コースの利点の強調を心掛ける。
- 職業訓練を強調し過ぎないよう心掛ける。
- 文字のサイズを大きくし、落ち着いたデザインにするなど、高年齢者でも見やすいポスター、チラシ作りを心掛ける。

3. その他の広報ツールについて

作成予定である「コース案内」、「詳しい訓練コース資料」、「Web ページ」の作成方法等は以下のとおりとする。

3-1. コース案内

検証訓練のコース案内は、一般的な委託訓練で作成されているコース案内の内容に合わせて作成する。使用方法についても HW に設置されているスタンドに置くことを想定している。

3-2. 詳しい訓練コース資料

HW 窓口担当者が、求職者に対して検証訓練を紹介する際に、有益な情報を提供できるように資料を作成する。主な内容は以下のとおり。

- 使用する実習機器、教材等
- 取得可能な資格
- 講師陣の紹介
- 就職支援のサービス内容
- 想定される就職先
- 一般的な雇用条件
- 実施機関の特徴
- 通学方法（公共交通機関・自家用車の場合）
- 実施施設（会場）の紹介
- 選考方法（筆記、面接、適正検査など）
- テキスト代等の個人負担の費用 など

3-3. Web ページ

チラシ及びコース案内をポリテクセンター及び実施機関等の HP に掲載し、できるだけ多くの方に検証訓練を周知する。

